

SDGs 勉強会 in 北大 vol.001

日時 2018年12月6日(木)14時より

会場 北海道大学総合博物館(札幌市北区北10条西8丁目)

第一部:3階 N-308(定員100名)

第二部:1階 N-102&127(カフェぼらす隣)

対象 北大教職員、及び幅広くSDGsに関心ある関係者

(主催部局に限らず地域からの参加も歓迎いたします)

参加方法(事前申し込み)

参加ご希望の方は、以下URLより、第一部または第二部ごとに事前申し込みをお願いいたします。

URL: <https://ws.formzu.net/dist/S74613987/>

申込締切:11月30日(金)



国際連合広報センター



Hokkaido University
Sustainability Weeks

プログラム

・第一部:ファカルティ・ディベロップメントFD講演会(14~16時・無料)

◎「SDGs達成に取り組む世界の動き」

SDGs.TV/(株)TREE代表取締役 水野 雅弘 氏

◎「科学技術イノベーション(STI)とSDGs」

科学技術振興機構 経理部長(前・科学と社会 推進部長) 柴田 孝博 氏

科学技術振興機構 持続可能な社会推進室 植田 奈穂子 氏

◎「北大の科学技術研究教育とSDGs、その先の、道へ」

北海道大学 先端生命科学研究院 教授 出村 誠 氏

・第二部:意見交換会(17~19時・会費制)

第一部の講師を囲んで幅広くSDGsに関心ある参加者との意見交換会を行います。

(会場隣のカフェにてドリンクや軽食を採りながら)

開催趣旨:2030年までの「持続可能な開発目標(SDGs)」が2015年9月の「国連持続可能な開発サミット」において採択されました。日本政府は拡大版SDGsアクションプラン2018やロードマップを定め、産学官・自治体など様々なステークホルダーの分野を超えた協働・共創を呼びかけています。「SDGs未来都市」(全国29自治体)には道内から北海道、札幌市、ニセコ町、下川町が選定され、優れた活動が期待されています。

一方、経済・社会・環境の側面を持つSDGsは、科学技術イノベーション(STI)への期待も大きく、文科省は8月に「STI for SDGs 文部科学省施策パッケージ」を策定しました。大学等教育研究機関の貢献に注目を集めることが必須

の中、大学人自身の教育研究へのSDGsの取り組み方や社会の動きについて、文系理系によらず、さらに理解を深めることが重要となってきました。

本講演会では北大教員のファカルティ・ディベロップメント(FD)講習としてSDGs活動に詳しい外部講師をお招きし、諸氏の活動の概要紹介を含め、最新情報をご紹介します。また第二部では幅広くSDGsに興味関心ある関係者との意見交換会も開催いたします。国際・地域社会と協働し大学教員が教育研究の現場でSDGsとどう向き合うとよいのか、またその前に何を持って「よい」とするのかという、恐らく多くの研究者が抱く疑問がパーっと晴れるきっかけとなることを期待いたします。

主催:北海道大学先端生命科学研究院・理学研究院
協力:北海道大学附属図書館、人材育成本部、URA Station
大学の世界展開力強化事業(PARE,RJE3,STSI)、北海道

<お問い合わせ>

先端生命科学研究院・研究推進支援室

TEL:011-706-2747

Mail:polyjimu@sci.hokudai.ac.jp